



水戸市酒門町
国道51号線(大洗街道) 沿い
大洗町・ひたちなか市のお客様にも便利な
水戸東展示場

※ご注文下さい!掲載商品は全てオリジナルデザインです。
(注)掲載するデザイン墓石の転載、転用は固く禁止いたします。
また、酷似品の販売は真匠様の侵害や不正競争行為に該当
する場合がありますのでご注意ください。

お届けいたします。安心のお墓づくり。

一般的なお墓にするか、「樹木葬」や「納骨堂」にするかで迷っています…。

最近、「樹木葬」「納骨堂」「永代供養墓」「散骨」など、新しい供養のスタイルがマスコミで取り上げられ、話題となっています。これらは、「一般的なお墓と比べて費用が安い」、「お墓の後継者を必要としない」など時代のニーズに合ったものと言えるでしょう。しかし、これらの新しい供養のスタイルはそうしたメリットばかりではありません。なかには、「樹木の墓標に手をあわせても、お参りした気になれない」「散骨したのはいいが、拝む対象がなくなって寂しい」といった後悔の声も少なくないのです。

お墓は、「遺骨を埋葬する場所」であるだけでなく、残された家族が故人を偲び、先祖を祀るという「お祈りの場所」でもあります。また、お墓があるからこそ、家族や親戚がお墓参りなどで集まることができます。つまり、残された人々にとってお墓は、ご先祖様やご家族とのつながりを再確認できる、とても大切な場所なのです。やむを得ず新しい供養のスタイルを選ぶ場合もありますが、「流行だから」などの安易な気持ちで選びことは避けたいものです。数多くあるスタイルの中から、ご自分と家族がよく話し合った上でベストな選択をしていく必要があるでしょう。

黒い石は縁起が悪いと聞いたのですが、本当ですか？

基本的には石の種類や色による吉凶はないとお考えください。現在、黒系統の石がたくさん出る東北地方では建立されている墓石の65%以上が黒御影石で、地域によっては99%が黒御影石となっています。いま、墓石の多くは海外から輸入されていますが、昔は国内で産出される石材は、黒系や白系の御影石がほとんどでした。従って、このように黒御影石が多く採れた東北地方では多くの墓石が黒系御影石であり、逆に白系御影石が採れた地方では白系御影石が多く建てられたのです。

もし、一部の墓相学者の言う通り、黒御影石が「凶」であるならば、東北地方の施主家の多くは不幸だということになってしまいます。また、仏教の基本色は赤青黄白黒の五色であり、この色の一つでも欠けても極楽浄土はできないと阿弥陀經にも記されており、黒御影石がいけないということはありません。むしろ、黒御影石は「凶」であるならば、東北地方の施主家の多くは不幸だということになってしまいます。また、仏教の基本色は赤青黄白黒の五色であり、この色の一つでも欠けても極楽浄土はできないと阿弥陀經にも記されており、黒御影石がいけないということはありません。

お墓で時々、お地蔵様を見かけますが…。

広い墓地を歩いていると、ところどころお墓にまじって、お地蔵様が建てられているのをご覧になったことがあると思います。お地蔵様は水子や幼児などの子供の霊を祀るものです。お地蔵様は正式には「地蔵菩薩」という名称で、元々はインド生まれの菩薩です。サンスクリット語では、クシティア・ガルバといい、クシティアは「大地」、ガルバは「胎内」、「子宮」の意味で、意識して「地蔵」と呼びます。お地蔵様は臨機応変ささまざまなものに姿を変えて、人々を救済されると言われています。特にその中でも弱い立場のもの、子供を見守り、無限の大慈悲の心で包み込む「子供の守り神」として古くより「お地蔵さん」として親しまれてきました。

お地蔵様を建てるのは、幼児霊、水子の霊をすこやかに成仏させてくれるのが地蔵菩薩とされているからです。なお、幼児霊とは病気あるいは事故などで幼くしてこの世を去った子供の霊のこと、水子とは流産や死産、あるいは人工妊娠中絶などでこの世に生まれてくることができなかった子供をさします。

お墓は、いつ建てればいいのか？

意外に思われる方もいるかもしれませんが、お墓は「いつまでに建てなければいけない」という明確な決まりはありません。ただ、一般的には四十九日や一周忌、三回忌を目安にお墓を建てる方が多く、それが理想的とも言われています。家族や親族が集まりやすい仏日に建立をし、法要、納骨(開眼供養)を同時に済ませれば、何度も足を運ぶ負担を減らすこともできるからです。

しかし、ご遺族の中には心の整理がつかない方、経済的状況が整わない方、埋葬場所の制限がある方など、一般的な日程で建てられない方もいらっしゃいます。ご自身の都合で建立を遅らせることに心苦しさを感じる方もいるかもしれません。でもお墓を建てる時に一番大切なのは、形ではなく心です。ご家族の気持ちやまとまった時に建てるのが、亡くなられた方への何よりの供養になるのではないのでしょうか。



墓地情報センター 水戸東・大洗街道 展示場
株式会社 ビー・ジェイシー 茨城県水戸市酒門町2541 TEL.029-233-4244 (代) 地図はウラ面をご覧ください。

表示価格は、刻字・五事代金を含む完成引渡価格(税込)となっています。

おまかせくばさい! 安心のお墓づくり…。

私たちはなぜお墓を建てるのでしょうか…

私たちはなぜお墓を建てるのでしょうか。私たちが亡くなったあとのことを想像してみましょう。残された子や孫たちは毎日元気に暮らしているか、心配事はないかと、いつまでも見守っていたいのが親というものです。そのために、子孫を見守りながら安心して眠る場所がお墓だと考えてはいかがでしょうか。一方で、残された人々にとってお墓とは、喜びや迷いを打ち明け、またなんでもない日常の幸せを手を合わせて報告する場所、つまり、亡くなった人々と生きている人々とつながり、会話をする場所、それがお墓なのです。いつもお墓参りをし、先祖に手を合わせる親の姿を見てきた子や孫たちは、自然と祖先を敬う気持ちが育れます。お墓参りは儀礼ではなく、代々続く「家族」というものの結びつきの大切さを学ぶことであり、また命がある限り尊いものであることを実感し、日々健康に生きていられることのありがたさを学ぶことなのです。

お墓づくりで一番大切なのは、先祖を敬い、供養する気持ちです。自分たちが亡くなったあと、安心して眠れるような、穏やかで温かい雰囲気を感じさせてくれるお墓、そして供養してくれる残された人々が、お墓参りをしたい気持ちになるような、家族の皆さんにとってしっくり来るようなお墓を建てるのが何よりも大切なことです。

家族への愛・絆・感謝の心、お母さんの好きだった花、そして、優しくお父さんの思い出など、お墓にこめる想いは様々です。あなたの思いを形にかえるあなただけのお墓づくりを、墓地情報センターはお手伝いいたします。

お墓の意味・役割を学びましょう。

石塔

石塔の起源は、お釈迦様の遺骨を納めた仏塔(ストゥーパ)に由来します。石塔は亡くなられた方が仏様となって安らかに眠る場所であり、現在では魂入れの儀式を行って、ここにご先祖様やご本尊様をお祀りします。これによろやく、お墓に手をあわせ、ご先祖様やご本尊様へ感謝することができるのです。

お地蔵様

正しくは地蔵菩薩といい、一般に水子や救う菩薩様とされていますが、地獄に墮ちるなどして苦しむ全ての人々を平等に救うのです。つまりお墓にお地蔵様を設置することは、亡くなった方があの世で苦しむことのないように、という願いの表れなのです。

外柵(がいさく)

隣接するお墓との境界をはっきりさせる目的もありますが、本来お墓はご本尊様の降臨する聖地であることから、あの世とこの世を分ける「結界」としての意味があります。

灯籠

仏様に灯明を捧げることは最高の供養にあたり、灯明を捧げなくても、灯籠を設置することで、同等の供養になるとされています。また、お参りする人の心を清め、ご先祖様の世界を照らし、邪気を払う意味もあります。

墓誌(墓碑)

亡くなられた方の戒名や俗名、没年月日などを刻む石碑のことを墓誌といいます。お戒名を前にして故人の菩提を弔うこと、一族の歴史を振り返り後世に伝えることも、ご先祖様への大切な供養のひとつとなります。

天水受(水鉢)

天水受の「天」とは、極楽浄土を意味します。浄土から降り注ぐ清らかな水を受けて、祀られているご先祖様の喉を潤し、また供養に訪れた人々の心を洗い清めてくれます。

香炉

お香は、良い香りが隅々まで行き渡ることから、すべての人々に行き届く仏様の慈悲に例えられ、「お清め」の役割があるとされています。お線香をお供えすることは、心や体のけがれをはいり、清浄な気持ちで仏様にお参りをするためののです。

納骨室(別名=カロート)

普段なかなか目にすることの無い納骨室(カロート)には、石塔を支える役割と、内部に棚板を設置して骨つぼを納める役割があります。また、内部には将来的に土に帰る為の「息抜き」と呼ばれる、大地と直結した開口部があります。地域によっては、お骨をつぼに納めず袋などに入れて納骨する場合や、三十三回忌等に行われる弔いあげの儀式の際に骨つぼをあけて散骨するなど様々です。

茨城県内各組合員の皆様へ 組合員割引特典がございます。お気軽にお問合せ下さい。

co-op
ユフデリ

いはらきコープ

全労済

pal*system
パルシステム茨城

茨城県学校生活協同組合 茨城県庁生活協同組合 茨城県交通安全協会

だいすき!!

IBARAKI

コープみらい

とちぎコープ
コープぐんま
COOP
コーふくしま

pal*system
パルシステム福島

pal*system
パルシステム群馬

千葉県学校生活協同組合 福島県南生活協同組合

お墓参りを身近なものに…。

『散骨は、すべきではない』より

(前略) お墓は単に遺骨を納めるためだけのものではありません。お墓というのは日常生活の中で、折に触れて訪れるべき場所なんです。亡くなった人を偲んだり思い出したりするために行くというのはもちろんですが、自分のために行っても良いんですよ。ご先祖、故人への感謝の気持ちも溢れてくるでしょうし、お願いごとや守護のために行くのもいい。こんなことがあったよと報告することも出来るでしょう。もちろん報告をしたからと言って墓石が揺れて何か返事があったりするわけではありません。ですが、そこを訪れたことによる安心感、達成感というものには確かに感じられるはずです。散骨をしてしまうというのは、そのような安心出来る場をなくしてしまうということなんです。(中略)

子は親の背中を見て育つといいますが、親御さんがお仏壇やお墓に手を合わせる習慣を持っていれば、それを見て子供はそういう行為をごく自然に出来る人になるでしょう。散骨をしてしまうという機会を持たないということになってしまいます。(後略) …[長澤宏昌氏インタビュー小冊子「散骨は、すべきではない」(8P)を無料でプレゼントいたします。]

生前にお墓を建ててもいいの？

生前にお墓を建てると、死を招くよう縁起が悪いのでは? と考える方もいますね。でも「寿陵(じゅりょう)墓」といってこの風習、実は昔からあるものです。古くは紀元前3世紀の秦の始皇帝に始まり、日本でも聖徳太子や、近年では昭和天皇も生前にお墓を建てていました。「寿陵」の風習には、生前にお墓を建てることで「一度死に、清らかになって新たに生まれ直す」といった考え方があります。これまでの罪が消え、病気が治り、健康で長生きできるという民間信仰のひとつです。また現在ではもっと現実的な目的として、自分の人生の締めくくりを好きな形や色、言葉で飾りたいと考える方、残された家族にお墓選びの面倒や金銭的な負担をかけたくないという方などが、「寿陵墓」という選択をしています。お墓には相続税がかからないというのも重要なポイント。現世の幸福のためにも、死後の心配を減らすためにも、いろんな点で「寿陵墓」が注目されているのです。

”お墓の向き”や”墓相”…。気にした方がよいの？

「墓相」とは、お墓の形や建て方、向き、石の種類、お墓の環境などによって、家族の家運や人生の吉凶を占うというもので、中国古代からの占術の一つとされています。墓相には様々な説があり、その内容も大きく違ったりする上、仏教との因果関係もありませんので、お墓の方向や形、石質などについては、特に気にする必要はありません。「良いお墓」とは、家族の方々が気持ちよくお参りできることではないでしょうか。お墓の方位や墓相にとらわれるよりも、お盆・お彼岸・御命日にはお参りし、お墓を綺麗に掃除して、ご先祖様を想い、自分たちの生活の歴史に伝える大切な場所であることを認識することが大切です。どんなに立派なお墓でも荒れていたのではご先祖様の供養にはなりません。ご先祖様に縁のある方々が参りしてくださることこそ大切であり、良いお墓と言えます。

お墓の跡継ぎがいないのですが…。

少子化の影響もあり、長男・長女同士の結婚や一人娘の結婚などでお墓を継ぐ者がいなくなるケースが増えてきました。結婚した夫婦が複数のお墓を承継する場合もありますが、複数のお墓があると、お墓参りや維持費など、負担が大きくなります。両家のお墓をひとつにまとめること(=両家墓といえます。)で、経済的、精神的な負担を減らすことができるため、「両家墓」を建てられるお客様が増えています。「両家墓」とは、一つの区画に二つの墓石を建てる方法と、一つの墓石に両家を祀る方法があります。一つの墓石に両家を祀る場合、石塔や門柱に両家の家名や家紋を入れるのが一般的ですが、最近では、ご先祖様の記録帳とし、墓誌に両家のご先祖様の戒名・俗名だけでなく、出生日や経歴などを一緒に刻んで、子孫に伝えたいと考える方もいらっしゃいます。

来場者プレゼント!!



各展示場にご来場頂いたお客様に、長澤宏昌氏のインタビューをまとめた小冊子「散骨は、すべきではない」(8P)を無料でプレゼントいたします。

寿陵墓生前墓はご数年で急激に増え、地域によつてはお墓全体の割合を超えています。その数は、年々増えています。

それではやはり気になるという方は、墓相家を訪ねる前に、まず一度お寺の御住職にご相談してみてもいいかもしれません。

ご大層に跡取りがいない場合、申込できない霊園もありますが、最近では一定の条件を満たして受け入れている場所もあります。

■お問い合わせは最寄の展示場まで

0120-422-242

029-233-4244

■営業時間/AM9:00~PM6:00
(年末年始を除き年中無休)

■ホームページ/ <http://www.ebouseki.com>

墓地情報センター 検索

茨城 茨城 茨城 茨城 茨城 茨城 茨城 茨城 千葉 千葉 栃木 栃木 福島

水戸東本部 水戸西本部 つばし津本部 日立本部 小美玉石部本部 北茨城営業所 日立東部営業所 東金本部 成田香取営業所 矢板本部 小川野営業所 会津本部

水戸東本部 水戸西本部 つばし津本部 日立本部 小美玉石部本部 北茨城営業所 日立東部営業所 東金本部 成田香取営業所 矢板本部 小川野営業所 会津本部

お墓のアフターケアならおまかせください。

◇お墓のクリーニング・コーティング ◇お墓参り代行 ◇墓じまい(お墓の解体・撤去) など

墓地情報センターグループ よろずや太郎 0120-23-4628

※ご注文下さい!掲載商品は全てオリジナルデザインです。(注)掲載するデザイン墓石の転載、転用は固く禁止いたします。また、酷似品の販売は真匠様の侵害や不正競争行為に該当する場合がありますのでご注意ください。